

問1 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？

1. 外交権 2. 裁判権 3. 軍事権 4. 徴税権

問2 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？

1. 日蓮 2. 最澄 3. 親鸞 4. 空海

問3 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？

1. 漢字 2. カタカナ 3. かな文字 4. ひらがな

問4 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？

1. 桓武天皇 2. 聖武天皇 3. 白河天皇 4. 嵯峨天皇

問5 日宋貿易で力をつけた平氏一族が厚く信仰した、安芸国にある神社を何という？

1. 春日大社 2. 日光東照宮 3. 出雲大社 4. 厳島神社

問6 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？

1. 浄土信仰 2. 末法思想 3. 密教 4. 神仏習合

問7 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？

1. 関白 2. 摂政 3. 太政大臣 4. 征夷大將軍

問8 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？

1. 醍醐天皇 2. 村上天皇 3. 後三条天皇 4. 白河天皇

問9 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？

1. 禅宗 2. 浄土教 3. 法相宗 4. 密教

問10 平安時代、地方の政治が乱れる大きな原因の一つとなった制度の廃止を何という？

1. 遣唐使廃止 2. 平城京遷都 3. 長岡京遷都 4. 大化の改新

問11 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？

1. 禅宗 2. 浄土信仰 3. 密教 4. 儒教

問12 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？

1. 九州地方 2. 四国地方 3. 東北地方 4. 近畿地方

問13 天皇が幼少の時に代わって政治を行い、天皇を補佐する役割を持つ官職を何という？

1. 関白 2. 征夷大將軍 3. 太政大臣 4. 摂政

問14 平安京が碁盤の目状に整備される際に、手本とされた中国の都はどこ？

1. 洛陽 2. 長安 3. 平安京 4. 平城京

問15 桓武天皇から命を受け、蝦夷を服属させるために派遣された武將は誰？

1. 坂上田村麻呂 2. 藤原純友 3. 平将門 4. 源義家

答え合わせ・解説

問1	答え 4 徴税権	10世紀頃、朝廷は国司に一定額の税収を保証させる代わりに、徴税権や地方の行政権を大幅に委譲しました。これにより国司は現地の経済を支配し、大きな利益を得られるようになりました。
問2	答え 2 最澄	最澄は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。比叡山に延暦寺を建立し、厳しい修行を通じて多くの高僧を育てました。また、大乘仏教の戒律を授けるための「大乘戒壇」の建立を目指しました。
問3	答え 3 かな文字	かな文字は、漢字の一部を省略したり、崩したりして作られた文字体系です。平安時代になると、この文字を使って自分の感情や日常を表現することが貴族社会で流行しました。これにより、漢文のような堅苦しい文章だけでなく、感情豊かな日本語による文学が発展しました。
問4	答え 1 桓武天皇	桓武天皇は、こうした古くからの仏教勢力の強い影響を断ち切り、天皇中心の強力な政治を行うために遷都を断行しました。まず長岡京への遷都を試みましたが、工事の難航や不祥事により中止し、新たに平安京を建設しました。平安京は四神相応という風水思想を取り入れた計画的な都市として設計されました。
問5	答え 4 厳島神社	平氏一族は、安芸国にある厳島神社を厚く信仰し、社殿を豪華に造り替えました。海に浮かぶようなその姿は、当時の建築技術の高さと、貴族化した平氏の優雅な文化を今に伝えています。
問6	答え 1 浄土信仰	浄土信仰は、「南無阿弥陀仏」と唱えることで、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることができるとする教えです。貴族たちの間で広まり、平等院鳳凰堂のような豪華な阿弥陀堂が建立されるきっかけとなりました。
問7	答え 2 摂政	摂政は天皇が幼少の際に代理として政治を行う役職であり、成人後は関白として補佐しました。藤原氏は一族から天皇の后を出すことでこの地位を世襲し、朝廷の政治を思いのままに動かしました。
問8	答え 3 後三条天皇	後三条天皇は、母が藤原氏の出身ではなかったため、藤原氏の影響をあまり受けずに即位しました。彼は藤原氏の干渉を排除して政治を行うため、記録荘園整理令などの政策を打ち出し、天皇中心の政治を復活させようしました。この動きが、のちの院政へとつながる重要な転換点となりました。
問9	答え 4 密教	密教とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。空海は真言宗として、最澄は天台宗の中に密教を取り入れました。この教えは、曼荼羅（仏の世界を絵にしたもの）や、手で印を結び、真言（呪文）を唱えるといった修行を重視します。
問10	答え 1 遣唐使廃止	894年の遣唐使廃止によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。これにより、中央政府の関心は外交から国内統治へと向かいましたが、地方へ派遣された国司たちが現地に赴かず、京に留まって私腹を肥やすといった政治の腐敗が目立つようになりました。
問11	答え 2 浄土信仰	浄土信仰は、阿弥陀仏を信じ、その名（南無阿弥陀仏）を唱えれば、死後に極楽浄土へ行くことができるとする教えです。当時の貴族たちは、自分の館や寺院の建物に阿弥陀仏を安置し、豪華な飾りつけをすることで、現世に極楽浄土を再現しようしました。平等院鳳凰堂はその代表例です。
問12	答え 3 東北地方	東北地方には、朝廷の支配に従わない人々が生活しており、朝廷側は彼らを「蝦夷」と呼んで服属させようしました。朝廷は多賀城などの拠点を作り、軍事的に征討を試みました。
問13	答え 4 摂政	摂政は天皇が幼い間に代わって政務を行い、天皇が成人した後も補佐する役割として「関白」が置かれました。これら一連の政治形態を摂関政治と呼びます。藤原氏は代々この地位を独占し、天皇をしのぐ権力を握りました。
問14	答え 2 長安	平安京は、唐の首都である長安の都市計画をモデルにして建設されました。道路が東西・南北に整然と交差する「条坊制」を採用し、北端中央に天皇の住まいである内裏を置く構造となっています。当時の高度な都市開発技術が結集された、日本を代表する計画都市です。
問15	答え 1 坂上田村麻呂	坂上田村麻呂は、桓武天皇により「征夷大將軍」に任命され、大規模な軍を率いて東北へ向かいました。彼は蝦夷の指導者であった阿弭流為らを降伏させ、朝廷の支配圏を現在の岩手県あたりまで拡大させました。